社会資本総合整備計画(第5回変更)

上島地区都市再生整備計画

平成23年1月 愛媛県 上島町

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	えひめけん 愛媛県	市町村名	かみじまちょう 上島町	地区名	かみじまちく 上島地区			面積	665 ha
計画期間	平成 1	8 年度 ~	平成 22	4 平尺	交付期間	平成	18 年度 ~ 平成	22	年度

日標

大目標: 合併を期に旧4カ町村がひとつの町になるため、上島架橋の効果も最大限活かし、安全で快適な交流のまちづくりを目指す。

目標1 架橋や主要港に関する交通環境の整備改善及び歩行空間の改良により、住民の安全な暮らしの実現を目指す。

目標2 合併にあわせた全町的な防災と安全体制を確保し、快適な生活空間を作り出すことで快適なまちづくりを目指す。

産業、観光、福祉の充実を図り、健康をキーワードにした、観光と交流のまちを目指す。

目標設定の根拠

月標3

まちづくりの経緯及び現況

- ・上島町は平成16年10月に弓削町、生名村、岩城村、魚島村の離島どうしが合併し誕生した町ですが、町の面積は30.38km2、瀬戸内海のほぼ中央、島なみ海道沿いですが架橋はされておりません。
- ・立石港は生名島の北側、唯一近隣の都市機能を備えた広島県因島市土生港のすぐ前に位置し、交通の拠点として重要な役割を果たしています。弓削・尾道航路、三原航路が就航、上島架橋の具体化等、今後益々町の玄関口として利用者の増加が 見込まれています。
- ・平成15年度市町村合併に伴う広域的なまちづくりの検討調査業務報告書(国土交通省四国地方整備局)においても、通勤・通学・買物をはじめ通院・救急医療等、生活基盤の多くを島外機関に頼らざるを得ないため、海上交通の利便性向上と、地域振 興拠点の形成が必要である。とあり、北の玄関口「立石港」の役割は今後多様になります。
- ・生名(立石港周辺)地区の整備は、上島町へ合併する際「上島合併新町将来構想」を受け、「新町建設計画」に盛り込まれており、上島架橋が具体化となった現在、交通体系の変遷、バリアフリーの推進、観光の振興及びこれらの基盤となる道路・港湾 等の交通環境改善等、合併及び架橋による活性化の方向性、整備の必要性が示されている。
- ・上島町岩城において平成7年150haを焼失する大規模な山林火災の際、近隣の市町村及び消防署等の協力が消火活動の最大要素になったが、大規模災害時には指示命令機能の確立とそれを伝達確認するための合同の集結場所等の確保が絶対の

条件になることが判明した

・当地区では各地区ごとに「産業まつり」等の産業プラス観光イベントや「駅伝大会」「島一周マラソン大会」というスポーツイベントを町民の企画運営により毎年開催しているが、近隣及び全国からの集客があり、様々な交流、地域振興が図られている。

課題

・架橋に伴い利用者の増加が見込まれる立石港は大型車両の乗り降りが困難、駐車場及び待合施設は狭小、防災関連拠点施設はほとんど未整備の状態である。

- ・特に台風に伴う高潮及び山林火災等の大規模災害時には、町全体での指揮命令の拠点となる施設及び集結拠点となる場所等はないため、なかなか一致団結した迅速な防災活動が取れにくい。
- ・上島架橋に際して、交通面では県道拡幅、港湾整備(港整備交付金)などの広域交通拠点としての立地条件を有しているが、駐車場・待合所・緑地等の基盤条件が不備であり、町民や観光客のアクセス性が十分ではない。特に高齢者、身体障害者に 対する整備が遅れており、生活中心・観光拠点として抜本的な交通環境の強化が必要である。
- ・上島町の主産業は経済的には造船関連企業及び漁業、就業者的には農業等上げられるが、その農漁業等も価格の低迷、高齢化の波がそこまで押し寄せており、将来の先行きには不安は隠せない。よって今後はあらゆる資源を生かす観光産業や ツーリズム形態に着目し、新規の産業興しに着手しなければならない。そのためには交流拠点となり得る施設整備や従来の観光施設の有効活用、社会ニーズを捉えた産品開発、それらを町と住民が一体となって取り組む仕掛けが必要である。
- ・旧生名村基本構想の「スポーツ合宿村」によるまちづくりの気運が盛り上がり、定着しているところであり、架橋による交流人口の増により、活性化が加速すると思われ、様々なイベントに適応する多目的広場の整備が求められている。

将来ビジョン(中長期)

- ・北の玄関港の交通・物流機能の充実、人の交流機能も付加することにより上島町民と観光客が快適にり活用でき、観光産業の充実を図る。
- ・上島架橋の実現により、町全体の総括的な防災、消防施設の整備により離島の防災対策とするとともに、観光交流施設も配備し、いきいきした町づくりを目指す。
- ・離島振興計画等においては、生活中心機能・島観光機能・イベント等のハード施設の充実・幹線道路・港周辺広場等の整備・強化が方針であり、それらの効果として島の産業を充実させ、自立できる島を目指す。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1: 駐車場利用台数	台	有料・無料駐車場の利用台数	有料駐車場を無料化、収容台数を増加させることにより、港湾利用者の増加を図 る。	80	H17	200	H22
2: 港湾利用者数	人/年	立石港利用者数	架橋により島々がつながり利用できる港湾も増加するので、より利用してもらえる よう整備できたか、利用者数で把握する。	233,000	H17	243,000	H22
3: 歩行環境の満足度	%		狭隘な歩行者空間等歩行環境が不十分なことに対して、来街者の半分程度が満 足する環境を目指す。	15	H17	40	H22
4: 防災環境の安心度	%	住民による防災環境の安心度(安心度アンケートによる)	離島どうしで構成され、隔絶された防災環境が不十分なことに対して、住民の半分程度が安心する環境を目指す。	15	H17	40	H22
5: イベントボランティアの参加人数	人/年	生名マラソン等イベントボランティア参加人数	イベントボランティアの参加人数が不足しイベントの存続が危ぶまれることに対して、ボランティア人数の増加を目指す。	20	H17	50	H22

都市再生整備計画の整備方針等

方針に合致する主要な事業
地域生活基盤施設(基幹事業/駐車場、駐輪場、荷物共同集配施設)
地域生活基盤施設(基幹事業/広場、荷物共同集配施設)
──公園(基幹事業/公園整備) 高次都市施設(基幹事業/地域交流センター(立石)、地域交流センター(消防)) 地域創造支援事業(提案事業/消防庁舎、集荷場撤去)
一 上 島東橋 (関連事業・県) ・ 上 島東橋 (関連事業・県) ・ 県道拡幅工事(関連事業・県) ・ 港整備交付金(関連事業/立石港改修・町)
地域生活基盤施設(基幹事業/広場、荷物共同集配施設)
──公園(基幹事業/公園整備) 地域創造支援事業(提案事業/小型船舶係留施設)
用 上島架橋(関連事業·県) 県道拡幅工事(関連事業·県) 港整備交付金(関連事業/立石港改修/町)
į

|上島町では昨年10月の合併前からそれぞれの島で特色あるまちづくり活動が熱心に行われている。

|弓削島では、塩の荘園の歴史や潮の湯(タラソテラピー)の施設を有し、アサリの取れる浜を復活させるためお年より等がボランティアで活性化のための有用微生物の投入や浜の耕運等熱心に活動している。また、婦人たちを中心に地域の特産品開発 や名産作りにたいへん熱心である。

生名島にはスポレク施設があり、スポーツ振興としてボランティアにより島1周マラソンが毎年行われている。最近になって、地元の味噌やせんべい作りにも着手しているグループも出てきた。

|岩城島では、古くからの植樹により桜の名所としても知られているが、「青いレモンの島」のキャッチフレーズでレモンによるまちおこし活動に取り組んでおり、産品開発の第三セクターの設立や特別島民制度にも早くから着手している。最近、農業の低迷 によりIターンよる新規就農者もあり、島の農業の活性化を目指し頑張っている。

魚島では、海水の淡水化施設、日本初の下水道化100%等で知られているが、人口の激減に対応して「村民大募集」等の事業展開により島の半数が外からの移住者という島もある。 このように島の特性に応じた活性化戦略のものさまざまな努力をしてきたし、合併後は活力を集合させ、いきいきと暮らしやすい島を目指して日々努力をしている。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費		937 交付	374.8 国費			費率	0.400				(金額の)	単位は百万円	
事業													
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模		事業期間		内事業期間	(参考)全体	交付期間内	3.4. c) 8.4. c	交付対象
★ 마/	横垻日	町道稲浦幹線	上島町	直接	L=230m	開始年度 H20	終了年度 H20	開始年度 H20	終了年度	事業費		うち官負担分うち民負担分	事業費
道路 * BB		町道立石南寮線							H20	5	5	77	_
道路 * 吸		町道網建恵生線	上島町	直接	L=187m	H19 H20	H21 H20	H19 H20	H21 H20	77 28	77	28	2
道路			上島町	直接	L=264m		4	+	+		28		4
公園		高松公園(生名島)	上島町	直接	A=1,800m ²	H19	H21	H19	H21	40	40	40	
可川								H	H	0		0	
下水道	01⊞ > → = /							H	H	ŭ		-	
	利用システム	# A + T = D		++	_			H	Н	0		0	
也域生活基金		生名立石・脇	上島町	直接	_	H18	H21	H18	H22	253	253	253	2
高質空間形成		生名港・生名中側・生名厳島	上島町	直接	_	H18	H21	H18	H22	17	17	17	
高次都市施設		弓削下弓削・生名立石	上島町	直接	_	H18	H22	H18	H21	255	255	255	2
花存建造物流					_			Н	Н	0		0	
	通拠点整備事業 							Н	Н	0		0	
上地区画整理								Н	Н	0		0	
市街地再開								Н	Н	0		0	
主宅街区整備								Н	Н	0		0	
也区再開発事				1			1	Н	Н	0		0	
	環境整備促進事業							Н	Н	0		0	
憂良建築物等	· — *** · · · · ·							Н	Н	0		0	
十字士结地	拠点開発型							Н	Н	0		0	
ェモリロル 総合整備	沿道等整備型							Н	Н	0		0	
事業	密集住宅市街地整備型							Н	Н	0		0	
	耐震改修促進型							Н	Н	0		0	
封なみ環境 整	整備事業							Н	Н	0		0	
主宅地区改良	良事業等							Н	Н	0		0	
都心共同住宅	宅供給事業							Н	Н	0		0	
公営住宅等團	整備							Н	Н	0		0	
邹市再生住宅	宅等整備							Н	Н	0		0	
防災街区整備	備事業							Н	Н	0		0	
	合 計									675	675	675 0	6
事業													
事業	(m-T.D.	事業箇所名	事業主体	直/間	規模		事業期間		内事業期間	(参考)全体	交付期間内		交付対象
	細項目				7,01,50	開始年度		開始年度		事業費		うち官負担分うち民負担分	事業費
地域創造	係留施設 消防庁舎	生名島 弓削島	上島町 上島町	直接直接		H20 H18	H21 H18	H20 H18	H21 H18	23 232	232	23 232	2
5 坪車業	生名集荷場撤去	生名島	工島町 上島町	直接	 	H18 H21	H21	H18 H21	H18	232	232	7	
事業活用調	工口木門物脈厶	生石局 一	上海叫	旦汝	_	ПИ	ΠZI	HZI	HZI	0	- /	0	
争耒沽用調				+			1	H	Н	0		0	
					_		1		П	U		0	
まちづくり活 助推進事業		_								0		U	
	<u> </u> 合計	_						H	H	0	000	262 0	^
	<u>수</u> 計									262	262	262 0 合計(A+B)	9
(1) 関連事業												□ āT(A+B)	9
,风之于木		東	事業→ //	配签少点 2	±8 ±#		(いずれ	いかに()		事業	期間	企 从市 类 弗	
	事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	全体事業費	
上島架橋		上島町	愛媛県	国土交通省			0			H16	H25	15,000	
県道拡幅工 事	•	上島町	愛媛県	国土交通省	1		0			H14	H21	2,700	
	金(立石港改修)	上島町	上島町	国土交通省			0			H18	H22	943	
マラソン、産業	業まつり、桜まつり	生名島、岩城島	上島町	直接				0		継続	継続	5	
	숨 計											18.648	